日本心臓血管麻酔学会 若手支援研究助成金　募集要項

研究助成　1 研究に対し 200 万円（年間 1 研究が対象）

応募資格

1．主任研究者（助成を受ける研究者、以下同様）は、原則として日本心臓血管麻酔学会の 2 年以上の会員歴がある会員で常勤麻酔科医。
2．主任研究者は、募集開始の 4 月 1 日時点で満 40 歳未満であること。
3．助成を受ける研究は助成金を受けたあと、原則2年以内に研究を終えなければならない。（学会としての助成は、開始後 2 年間とする。）
4．国内外問わず、公的資金、学会ならびに財団等から助成を受けている場合、その旨研究計画書へ記入すること。ただし同一の研究課題名（タイトル）、内容の場合は対象外とする。
5．過去に本助成から助成を受けていないこと。

必要書類

1．タイトルページ
　（ア）応募研究費の種類
　（イ）研究課題名
　（ウ）研究開始（予定）日
　（エ）主任研究者氏名、最終学位、職位
　（オ）分担研究者氏名、最終学位、職位
　（カ）研究に出資者がいる場合、その名称および連絡先
　（キ）部署の責任者の氏名、連絡先
2．主任研究者の履歴書（10ページ以内）および部署の責任者の履歴書（5ページ以内）
3．部署の責任者の推薦書
　（ア）研究課題の評価と応募者の職務能力の評価
　（イ）施設として援助できる資金があるかどうか
　（ウ）研究に参加できる患者、利用できる施設の有無
　（エ）主任研究者が十分な研究に関われる時間を確保できること
4．分担研究者全てからの研究支持書
5．日本心臓血管麻酔学会の社員からの推薦書
6．予算書
7．研究計画書
8．利益相反に関する申告書

研究費用

1．200万円
2．予算はすべての支出に関して概略を述べる必要がある。この研究費と施設の研究費から充当する物品の量と明細を明記すること。
3．施設は施設利用料などの間接経費を本研究の予算として請求してはならない。

4．研究費は患者の謝礼などに用いてはならない。
5．当該研究施設の倫理的規定に準ずること。

研究計画書

ダブルスペースで12ポイントのフォントを用いること。1章から3章までは合計8ページを超えてはならない。（参考文献は別途）

1．研究概要（1ページ）。正確に研究概要を記載すること。
2．Introduction（1～2ページ）
　（ア）研究背景：研究を行うことの必要性と何が明らかになっていないのかを記載すること。また、主任研究者がどのような予備研究を行ってきたかを記載する。
　（イ）研究目的とゴールについて
3．方法と研究デザイン（3～5ページ）
　（ア）研究に用いる独特な方法、動物の種類など
　（イ）実験の形式などの説明
　（ウ）サンプルサイズの計算、各々の実験に必要なサンプル数の妥当性
　（エ）得られるデーターの型と統計方法の記載
　（オ）予想される問題点とその解決方法、研究の限界など
4．研究の意義（1ページ）：この研究の重要性の要約、将来的に続く研究の方向性または貢献度などを記載する。
5．研究の倫理委員会などの承認（1ページ）：ヒト及び動物に対する研究の施設の倫理委員会の承認書を添付（申請書でも可。ただし、**倫理委員会の承認が得られるまで研究費は支給されない**）
6．これまでの関連する研究（1ページ）：本研究に関するこれまでに行われたすべての研究のリスト
7．他の研究費（1ページ）：現在受けているまたは応募中の研究費、本研究との関連性

選考方法

1．応募された研究課題は、審査委員会において一次審査（書類審査）を行う。
2．一次審査による評価の高い研究課題は、二次審査会において 10 分程度のプレゼンテーションに続いて質疑応答を行う。
3．この二次審査会において、最も評価の高い研究課題が選考される。

他の必要書類など

1．研究費が支給された場合、1年経過時に中間報告書を提出すること。
　また、原則 2 年で研究終了後、3 か月以内に研究終了報告書を提出すること。
　継続研究中の場合は、2 年経過後、3 か月以内に研究継続報告書を提出し、研究終了後に研究終了報告書を提出すること。
2．助成を受けた後、3 年以内の本学会学術集会にて研究内容を発表すること。
　（研究継続中の場合も同様。）
3．毎年収支報告書の提出を行い、領収書等の会計帳票を提出すること。

応募期間

毎年 4 月 1 日～6 月 30 日

書類送付先

〒113-0033
東京都文京区本郷 2-40-17 本郷若井ビル 5 階
一般社団法人日本心臓血管麻酔学会 事務局
若手支援研究助成金 係

以上